

2021年6月7日

九州から日本を動かす! Move Japan forward from 九州! (128)

さて、飯塚のセメント業や病院経営を主たる仕事としていた私が九州経済連合会の会長というポストを頂き、多くの貴重な体験をさせて頂き、選考して下さいました九州電力の松尾顧問をはじめ多くの方々に感謝しています。これから残されていると思われる約20年間の「与えられている一度の人生」を如何に過ごすかが大事です。

私のライフワークはこのコラムで今まで何度も書いている H2E であり、この大きな課題達成に精を出していきます。現実動いている目標としては、菅内閣の「コロナワクチンの接種を7月末までに全国の65歳以上の国民に二度行う」というゴール達成に役立つため、まずはひざ元の飯塚市、そしてできる事ならば福岡県全体での実現です。これは不可能ではないと思います。いつも目標づくりに使う “Not easy but not impossible” というゴールです。先週、地元飯塚市で現状を聞くと、目標の7月末には85%位だろうという事を担当の方から伺いました。なぜ、100%にならないのですか?と聞くと、注射の打ち手が不足しているとの事。早速、飯塚病院の看護師ルートをたどって現在現場から離れている「潜在看護師」を含めての参加をお願いすると、協力精神は実に旺盛で沢山の方が手を挙げてくれました。ただ、皆自分自身がワクチンを打っていない点が心配ですとの事だったのでこの点を担当者に聞くと、それは医療スタッフとして活躍して貰えるので接種しますという事で皆も安心して大幅前進。今度は医師も絶対数がまだ足りないという事でしたが、市の担当者が地元医師会長や病院の院長先生方に再度具体的な日時や人数を伝える事でこちらも良い返事を頂き前進。会場確保に関しては福岡県が田川にある県立大学を会場に使うという事で、これまた大幅に前進しました。

私はこうしてワクチン接種も昭和39年の東京オリンピックの様に、「残りあと何日」という中でオリンピック道路や施設が完成をしていったあの盛り上がりを楽しんでいます。飯塚市は100%確保したとか、田川市も98%まで来ているという感じで広報されていくと行政マンが大いに競争して対策を考え、福岡県として、或いはオール九州が100%いけそうだという感じで盛り上げていく事で市民、県民の安心、安全が確保され消費活動や経済活動も良い動きに繋が

と思います。更には、私達の市長さんや県知事さんは市民の安心、安全に尽力してくれているというワンチームになっての盛り上がりが出来ると思い、このゴールの実現をここ当面のテーマの一つとして活動しています。

麻生 泰